

電気自動車の充電設備の導入

電気自動車(EV)は、走行中にCO₂を排出しません。また、蓄電池としての機能も備えており、「走る蓄電池」とも言われます。日中に太陽光で発電した電気を電気自動車にためて、夜間や非常時の電源として活用することもできます。

マンションで電気自動車を快適に使うためには、駐車場に充電設備の設置が必要です。

●充電設備のタイプ

充電設備には様々なタイプがあります。

比較的安価で手軽に設置ができるコンセントタイプの充電設備も普及しており、都内のマンションに多い機械式駐車場への設置例も増えています。



●設置に当たっての合意形成

マンションに充電設備を設置するに当たっては、充電設備の利用方法や料金の徴収方法等の費用負担の取り決めなどについて区分所有者の合意形成が必要になります。

●サービスの利用

近年は、アプリを使った予約や決済サービスも提供されており、充電設備の運用に係る管理組合の負担を軽減することができます。

また、充電設備の設置から運用、維持管理までをトータルで提供する様々な民間サービスが始まっており、利用者のニーズや駐車場の状況に合わせて選択することができます。この中には、管理組合による初期費用や維持管理費の負担がなく、利用者が使った分の料金を支払うだけでよいものもあります。

＜民間事業者による電気自動車充電サービスの例＞

